

「日本の戯曲研修セミナー」in 東京 2020 《オンライン版》

10月22日(木) 17:00 - イントロダクション
 17:15 - 戯曲を読む
 19:00 - 20:30 レクチャー: 中野正昭
 「戦後の浅草文化と『日本人のへそ』」

10月23日(金) 17:00 - 戯曲を読む
 19:00 - 20:30 レクチャー: 橋本陽介
 「『文法』からみる井上ひさしの台詞」

10月24日(土) 13:00 - 17:00 ディスカッション

10月25日(日) 13:00 - 17:00 ディスカッション&プレゼンテーション

ディスカッション参加者 (括弧内は主な活動拠点です)



安藤壱
(東京)



池田美樹
(熊本)



市川洋二郎
(東京・ロンドン・NY)



伊藤み弥
(宮城)



大河原準介
(宮城)



大畑法子
(静岡)



岡井直道
(石川)



笠浦静花
(東京)



國吉咲貴
(東京)



小松杏里
(福岡)



田中春彦
(北海道)



都甲マリ子
(宮城)



中屋敷法仁
(東京)



森田あや
(神奈川)



山上優
(東京)

10月22日(木)

レクチャーゲスト

中野正昭

(なかの・まさあき)

早稲田大学演劇博物館招聘研究員、明治大学ほか非常勤講師。専門は演劇学、大衆文化論。主に大正～昭和期の近代日本演劇・演芸、舞台娯楽を演劇世相史の視点から研究する。著書に『ムラン・ルー・ジュ新宿座——軽演劇の昭和史』(森話社、2011)、『浅草オペラ 舞台芸術と娯楽の近代』(杉山千鶴と編共著、森話社、2017)、『ステージ・ショウの時代』(編著、森話社、2015)、日本近代演劇史研究会編『井上ひさしの演劇』(翰林書房、2012)他がある。

10月23日(金)

レクチャーゲスト

橋本陽介

(はしもと・ようすけ)

1982年埼玉県生まれ。お茶の水女子大学基幹研究院助教。慶應義塾大学大学院文学研究科中国文学専攻博士課程単位取得。博士(文学)。専門は、中国語を中心とした文体論、テキスト言語学。著書に『「文」とは何かー楽しい日本語文法のはなし』(光文社新書)、『物語論 基礎と応用』(講談社選書メチエ)、『物語における時間と語法の比較詩学』(水声社)、『ノーベル文学賞を読む』(角川選書)などがある。

+ 日本の戯曲研修部(東京) 実行委員

【司会進行】日澤雄介、平野智子

井上ひさしを読む!

『日本人のへそ』



日本の戯曲研修セミナーとは

2010年「近代戯曲研修セミナー」としてスタートし17回の開催を経て、2018年より「日本の戯曲研修セミナー」に生まれ変わった。日本演出者協会が、演出家が戯曲を読み解き、演出の方法を探るために企画したもので、日本近代戯曲の総括および現代戯曲の研究に野心的に取り組む勉強会でもある。

昨年度までに25名の劇作家を取り上げてきた。戯曲に関わる方、戯曲に関心がある方、戯曲の読み解き方を知りたい方、すべての人に開かれた場。

日本の戯曲研修部(東京):

秋葉舞滝子 岩崎聡子 川口典成 黒川逸朗
 蔵人 黒澤世莉 小林拓生 坂手洋二
 篠本賢一 外波山文明 中村喙夫 林英樹
 日澤雄介 平野智子 丸尾聡 吉田康一

助成:

文化庁委託事業「令和2年度次代の文化を創造する新進芸術家育成事業」

主催: 文化庁、一般社団法人日本演出者協会

企画・制作・問い合わせ: 一般社団法人日本演出者協会



一般社団法人 日本演出者協会

〒160-0023

東京都新宿区西新宿6-12-30 芸能花伝舎3F

✉ j_d_a_info@yahoo.co.jp

http://jda.jp

宣伝美術: 松田陽子